

学校教育目標	「たくましく、生きる力を育むために」				
	○自ら学習に意欲的に取り組む姿勢と、確かな学力を育てます。【知】 ○豊かなかかわり合いを通して社会性を育み、思いやりの心を育てます。【徳】【公】 ○自他の生命を尊重し、心身の健康を維持・向上していく力を育てます。【体】【開】				
学校概	創立 75 周年	学校長 高部 振司	副校長 大澤 和弘	2 期制	一般学級: 18 個別支援学級: 2
	児童生徒数: 693 人		主な関係校: さつきが丘小学校・つつじが丘小学校・藤が丘小学校・谷本小学校		

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<言語能力> <豊かな心・健やかな体> <コミュニケーション力>	谷本中学校 さつきが丘小学校 つつじが丘小学校 藤が丘小学校 谷本小学校	○「笑顔で挨拶 ～自分を認め、相手を認め～」 ----- ○合同授業研究会を年2回開催し、授業づくりを推進します。 ○児童生徒交流会を2日実施し、小から中への円滑な接続を進めます。

中期取組目標	○生徒一人ひとりを大切にしながら、まちとともに歩む学校づくりを進めます。 ・学習意欲を高め、確かな学力を身につける授業の実践を進めます。 ・あいさつと人権尊重の精神を基盤に、思いやりの心を育てます。 ・地域の一員としての自覚を持たせ、豊かな関わり合いを通じた社会性を育てます。
---------------	---

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	①小中一貫教育推進ブロックの年2回の合同授業研究会、小学校の授業参観も生かしながら、生徒が主体的に取り組む授業をめざします。
担	②個に応じた指導の展開と充実を図るために、チームティーチング、少人数指導の実践を引き続き重ねていき
豊かな心	①小中一貫教育推進ブロックの5校であいさつ運動を継続することで、「誰もが過ごしやすい学校づくり」を連携して進めていきます。
担	②学校内外の活動や多くの人との関わりを通して、人権感覚を磨き、地域の一員としての自覚を高めていきます
健やかな体	①体育活動、文化活動の充実を図り、健やかな心身の育成と体力向上を図ります。
担当	②食育や保健体育等の学習を通して、現在から将来にわたり、健康や運動に興味関心が持てる基盤づくりを進めます。
特別支援教育	①定期的な情報交換と共有に加え、環境整備を進めることで、生徒一人ひとりの特性を大切にしていきます。
担当	②関係機関との連携をよりいっしょに行い、特別支援教育の理解を進めていきます。
生徒指導	①相談活動の充実を図り、生徒一人ひとりの理解と支援につながる情報共有を教職員が継続して行います。
担当	②学校生活は社会生活であることを大切に、教職員間の情報共有と組織的対応、保護者や関係機関との連携を進めていきます。
自分づくり教育(キャリア教育)	①学校教育活動のさまざまな場面や地域との関わりを通して、人と関わり、体験する中で生徒一人ひとりのより良い自己実現に努めます。
担当	②系統的なキャリア教育を展開するために1年では出前授業、2年では職場体験学習、3年では卒業後の進路
地域連携・学校運営協議会	①年2回の本校主催の学校運営協議会と中学校ブロックによる小中5校の学校運営協議会を有意義なものとし、学校経営に生かします。
担当	②学校便りやHP等を通して情報の発信に努め、教育活動への理解、協力、支援をいただくように引き続き努め
いじめへの対応	①相談活動とアンケートを年間計画に位置づけることで、生徒一人ひとりの理解、支援に組織的につなげていきます。
担当	②月1回のいじめ防止対策委員会を開催し、組織的対応と関係機関の連携を図り、より良い対応に努めます。
人材育成・組織運営(働き方改革)	①環境整備・維持等を通して、働きやすい職場づくりを組織的に進めます。
担当	②校内研修を計画的に実施しながら、人材育成を図ります。 ③働き方改革の視点から、部活動の外部人材の活用を継続していきます。